

ぐんま介護人材育成宣言事業者取組結果報告書

記載例

【基本情報】

法人名	フリガナ <i>カブシキガイシャ〇〇フクシ</i>	法人所在地
	<i>株式会社〇〇福祉</i>	<i>前橋市大手町〇丁目〇-〇</i>

【取組後の感想】

(任意記載)  
 管理職、職員が一丸となって目標達成に向けて努力した結果、多くの宣言を達成することができたが、キャリアパスの構築ができなかった。次回の取組宣言での達成を目指したい。

【取組結果】

<宣言>	
私たちは、職員一人ひとりがやりがいを持って働き続けられる魅力ある職場づくりの取組を以下のとおり行い、それを積極的に公表することを宣言します。	
取組期間	<i>2019年7月1日 ~ 2019年12月31日</i>

大項目	小項目	具体的取組				
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果
情報共有・コミュニケーション	理念、方針、ビジョンを職員に周知・徹底している		宣言書の「現在の状況」をそのまま転記してください	宣言書の「将来の目標」をそのまま転記してください		具体的に記載。 達成が不十分であった場合は、引き続き取り組むことも可能。その場合は、今回の結果を踏まえ、新たな宣言を行う。
	年度事業計画と目標を職員に明確に示している					
	記録・報告、ミーティング等で、利用者等に関する情報の共有を徹底している					
	自法人・事業所を取り巻く環境や今後の課題について話し合う機会を設けている					
	現場からのアイデアや意見・提案を吸い上げる機会を設けている	◎	<i>年1回、職員満足度調査を行い、職員から寄せられる意見・質問・提案等に対して、社の方針として必ずフィードバックを実施している。</i>			
	その他(上記以外・自由記載)	○	<i>職員の食事・休憩スペースを確保し、職員間のコミュニケーションの場として活用。</i>	<i>今後、職員向けに格安でコーヒー等を提供できる設備を設ける。</i>	達成	

大項目	小項目	具体的取組				
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果
労務管理	業務の見直しやICTの導入等により、勤務時間や仕事内容で過重な負担を強くないようにしている					
	職員が子育てや介護、病気の治療などをしながらでも仕事を続けられる支援を行っている	△	特設のワークライフバランスの取組を行っていない。	群馬県いきいきGカンパニー制度のベーシック認証を取得し、ワークライフバランスに向けた取組を行う。	達成	〇年〇月に群馬県いきいきGカンパニー制度のベーシック認証を取得したので、同制度による宣言内容(育児休業等の制度の職員への周知と育児休業等の制度の活用促進)を着実に実施したい。なお、上記取組は、次回の取組宣言としたい。
	パワハラ・セクハラの予防・解決に向けた取り組みを行っている					
	相談窓口を設置するなどして職員の不満・不安を聞く機会を設けている	△	特設、職員の悩み等を共有するための取組を行っていない。	職員の意見を踏まえ、管理者は定期的に職員との面談を行うほか、口頭での相談に抵抗を感じる職員を想定して意見箱を設置する。	一部達成	職員からの悩みごと等を受け付ける意見箱を設置したが、管理者による職員面談は1度のみで定期的にはできていない。 ■取組期間中の意見受付件数:〇件 ■取組期間中の面談者数:〇人
	職員一人ひとりの心身の健康に配慮する取り組みを行っている					
	その他(上記以外・自由記載)	△	総務全般の担当職員はいるが、働きやすい職場づくりを自主的に進めていくための雇用管理責任者を設けていない。	働きやすい職場づくりを自主的に進めていくため、雇用管理責任者を設け、(公財)介護労働安定センター主催の「雇用管理責任者講習」を受講する。	達成	総務担当職員を「雇用管理責任者」とし、(公財)介護労働安定センター主催の「雇用管理責任者講習」を受講し、職員向けに必要な事項の伝達講習を行った。
評価・報酬	一人ひとりの果たすべき役割や目標について話し合いを行っている					
	評価基準を示し、仕事ぶりや能力について面談によるフィードバックを行っている					
	仕事ぶりや能力などの評価を踏まえ、何らかの処遇改善につなげている					
	人事制度を実態に合った制度とするため、適宜検討や見直しを行いながら運用している					
	賃金の決め方・上げ方をルール化し、明確に示している					
	その他(上記以外・自由記載)					

取組期間中の達成度について数値化できるものは、なるべく数値で記載。

大項目	小項目	具体的取組				
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果
人材採用・育成	自法人・事業所の現状分析をもとに、必要な人材の募集・採用を行っている					
	魅力ある職場づくりを行い、求職者に適切な方法で発信している					
	研修体制の整備や自己啓発支援などを通じ、職員のスキルアップを図っている	○	外部研修へ参加する際の費用を法人負担とし、研修参加に要する時間を勤務扱いにし、研修への参加を積極的にバックアップしている。外部研修を法人負担とする場合の基準あり。	労働局の助成金を活用し、引き続き、研修への参加を積極的にバックアップしていく。	達成	労働局の助成金を活用し、研修への参加を積極的にバックアップした。 ■取組期間中の助成金活用人数：○人
	新人・リーダー・管理職などの階層に応じた教育を体系的に行っている					
	将来のキャリア形成について、支援やアドバイスを行っている					
	その他(上記以外・自由記載)					
職場環境・組織風土	多様化・複雑化する介護ニーズにチームで対応している					
	有給休暇の取得促進に向けた体制を明確化し、取得しやすい環境を整備している					
	高齢者をはじめ多様な人材が活躍できる職場を整備している					
	利用者や利用者家族からのクレームや過度な要求には組織で対応している					
	自主性を尊重し、仕事を任せ、それを支援する組織風土がある					
	その他(上記以外・自由記載)					
	その他(上記以外・自由記載)					

【自己評価】取組前：「CHECK&ACTION25」による自己チェックの点数に基づくもの  
取組後：「達成」、「一部達成」、「未達成」のいずれかを記入